

景況レポート

(2月分・情報連絡員80名)

非製造業で好転業種なし、 景況DI値は2カ月連続-50.0

【概況(全体)】

2月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが6.3%(前回調査6.3%)、「悪化」が56.3%(同56.3%)で、業界全体のDI値は-50.0となり、前月調査と比較し変化はなかった。

全国及び東北・北海道ブロックが悪化したことにより、DI値が上回る結果となった。

【業界別の状況】

食料品製造業の一部業種で好転割合が増加し、製造業景況DI値が回復したものの、非製造業では新型コロナウイルスの影響もあり悪化割合が増加し、好転したとする業種がなかったことで、前月に引き続き全体の景況DI値は-50.0となった。

ほとんどの業種のDI値が悪く、多くの業種で、新型コロナウイルスの影響を受けていると言える。資金繰りDI値も悪化してきており、このまま長期化すると景況の悪化につながる恐れがあり、先行きを注視する必要がある。

<全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較>

	秋田県	全国	東北・北海道
全体	-50.0	-50.6	-50.2
製造業	-37.5	-52.4	-49.3
非製造業	-58.3	-49.3	-50.6

<景況天気図>

項目	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業							
非製造業							

【凡例】

快晴 30以上
 晴れ 10以上 30未満
 曇り 10未満
 雨 10未満
 雷雨 30以下

【天気図の見方】

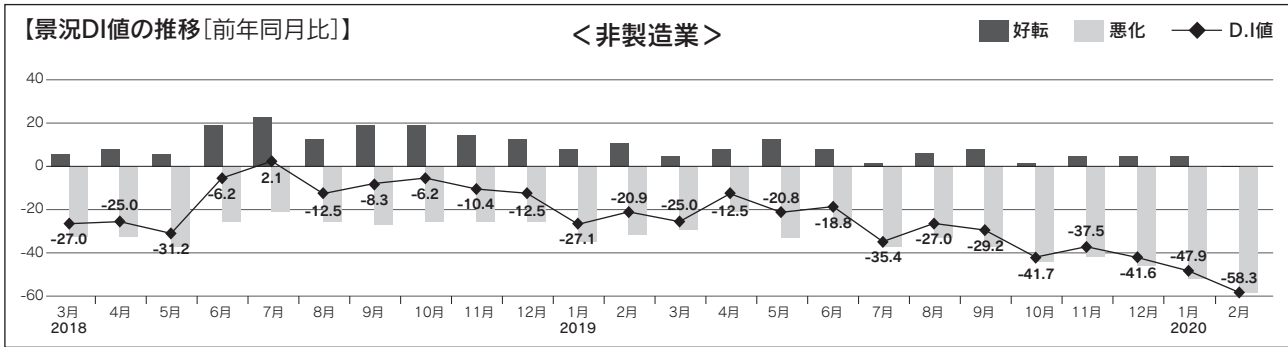
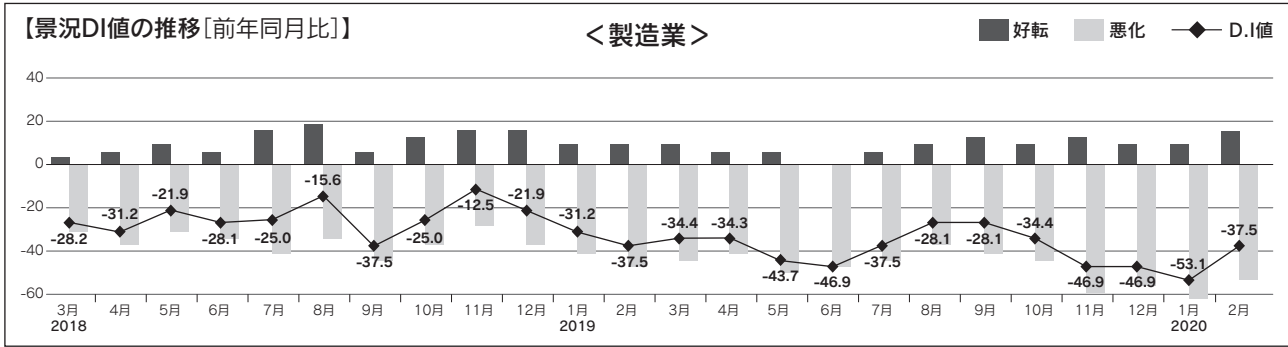
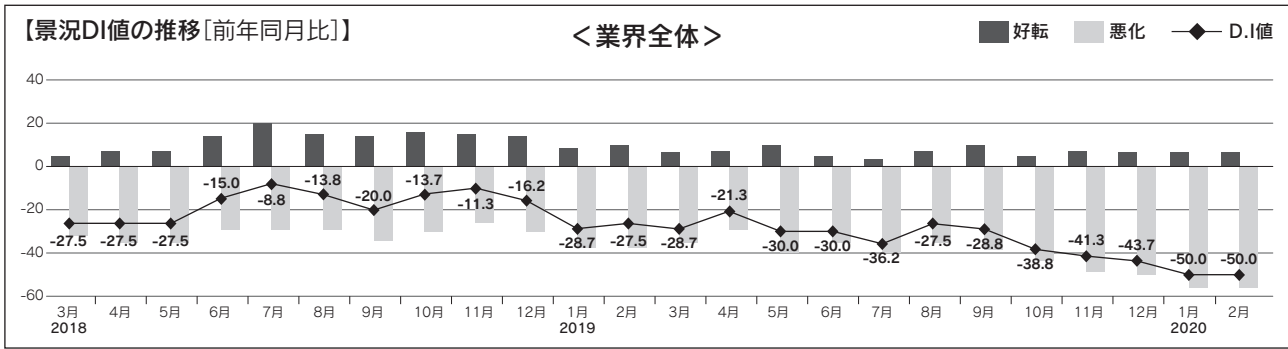
前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

【業界の声】 ～製造業～

(回答数：32名 回答率：100%)

食料品 (豆腐)	同業者が1軒廃業したことに伴い、若干売上が伸びた。ただ、新型コロナウイルス対策で学校給食が停止となり、非常に厳しい状況には変わらない。
食料品 (パン)	先月に引き続き小売店では日配品の動きは鈍く、売上は伸びていない。正月以降、消費が回復せず売上不振が長引いている。
食料品 (菓子)	県内は1月末頃から観光客が少なくなり、2月末には殆どいない状況となった。3月中に新型コロナウイルス問題が解決しなければ、経営が厳しくなりそうであることからパートタイム、従業員を休業させることも検討している。
繊維工業 (繊維)	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、衣料品販売も対前年比50~60%に落ち込んでおり、3月20日以降の受注状況が読めなくなっている。場合によっては休業せざるを得ない状況にある。
木材・木製品 (一般製材)	この時期は需要が減るのが一般的であったが、今年に関しては季節的要因で片づけられないほどここ2~3年で最大の落ち込みである。新型コロナウイルスの影響で中国に依存する住宅部材の不足で住宅建築が遅れている。
印刷	消費税増税に伴う需要の低迷が続いており、受注量は回復していない。新型コロナウイルスにより、営業活動への制約も増え、材料等を中国から輸入している製品では受注しても納品できない状態にある。イベントの中止、延期による受注減もさらに増えることが予想され、先の読めない状態となっている。
鉄鋼・金属 (鉄鋼)	今年に入り受注が落ち込んできている。稼働率の高い工場、低い工場のバラつきが出ている。見積もりは大小物件を問わず、増加傾向にあるが4月~5月頃まではこのまま低稼働が続くのではと不安な状況にある。
一般機器 (金属加工)	新型コロナウイルスの感染拡大などもあり、受注については依然として低調に推移している。資金繰り面でも各社とも厳しい環境に置かれており、先行きが見えない状況にある。
その他 (曲げわっぱ)	新型コロナウイルスの影響で、各地でのイベント・実演販売、手作体験等の中止、テパート等小売業の販売不振による仕入の引締めによって、出荷がキャンセルになるなど、各社は厳しい状況に置かれている。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

卸売業 (自動車中古部品)	今月は鉄価格が5回下落し、2,500円/t値を下げた。新型コロナウイルスの問題が出てから使用済自動車入庫台数、部品販売などすべての面で悪化してきており、この先が不安である。
小売業 (共同店舗)	新型コロナウイルスの影響で、卸売を主に行っている店舗では納入先の宴会等のキャンセルによって大幅な売上減少に陥っている。
小売業 (花卉)	例年であれば2月後半から仕事量が増えてくるが、新型コロナウイルスの影響で動きが鈍かった。3月は卒業式縮小、謝恩会や送別会の中止など、最悪の状況が予想される。
商店街	中国工場が新型コロナウイルスにより停止し、商品の入荷が危ぶまれているところに国内感染が拡がり、品揃えと来客数減少で売上の目途がたたない状態となっている。(大館市) 新型コロナウイルスの影響で飲食店並びに関連する業種が軒並み大打撃を受けている。(鹿角市)
サービス業 (旅館)	イベント時の入込客が減少している。3月~4月の予約については、新型コロナウイルスの影響からキャンセルの発生が目立っている。
サービス業 (旅行)	国内は前年同月比90%、中旬までは順調に推移したが、20日以降、取消が発生した。海外については新型コロナウイルスが発生したことで、全面取消となった。新型コロナウイルスによる取消は3月~5月分については国内、海外とも団体、個人とも90%が取消が延期となっている。延期分についても期日未定のため、取消となる公算が大きい。
建設業 (一般土木建築)	官庁からの土木工事に関する受注にはあまり影響がないが、民間工事では、中国製品の輸入ができずに材料不足となり完成できない工事が出始めている。
建設業 (管工事)	新型コロナウイルスの影響により資機材の納期遅延が発生している。この先、従業員の雇用への影響が懸念される。
運輸業 (トラック)	前月と同様、動きは鈍かった。軽油価格が下がり前年同月程度となり一息ついている。